



Nagasaki City News

Release

担当所属 警防課 救急救助係
担当者 山田・川渕
直通 822-0448
内線 (62) 2323

令和6年7月17日

市政記者 様



マイナ救急の実証事業を実施します



救急現場で活動する救急隊が、傷病者のマイナンバーカードを活用して、医療機関の選定に必要な傷病者の診療情報などを閲覧することにより、救急業務の迅速化や円滑化を図ることを目的とした、実証事業を実施します。

1 期待される効果

- ・ 病気やけがで会話が困難な傷病者の負担軽減
- ・ 病歴や受診した病院等を伝えられない場合でも正確な医療情報が伝わる
- ・ 適切な医療機関の早期選定に繋がる

2 実施時期

令和6年9月6日(金)～11月初旬(約2か月)

3 実施救急隊

管内15隊の救急隊(長与町、時津町含む)

4 実証事業ができる条件

- ・ 傷病者がマイナンバーカードを所持しており、健康保険証の利用登録をしていること
- ・ 傷病者等の同意が得られること又は傷病者の生命・身体の保護のため医療情報等を閲覧する必要がある、傷病者本人から同意を得ることが困難な場合

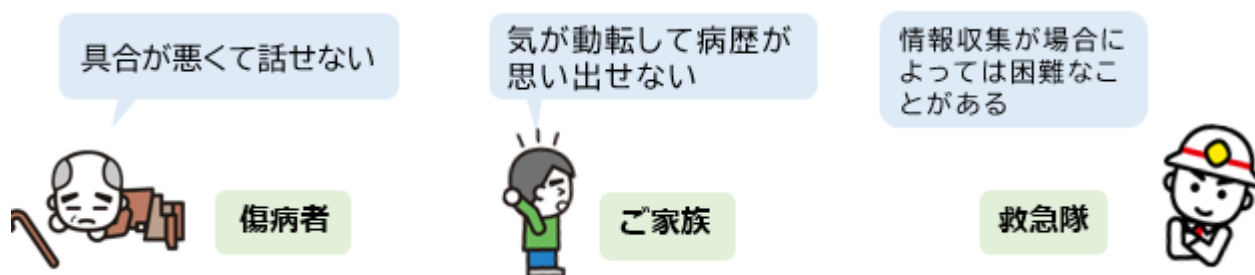
5 実証事業に関する問い合わせ先

長崎市消防局 警防課 救急救助係

直通 095(822)0448

e-mail shoubo_keibo@city.nagasaki.lg.jp

1 《現状の課題》



『 搬送医療機関の選定に時間がかかっている 』

2 《マイナカードを活用した救急業務のイメージ》



3 《マイナカードを活用した救急業務の期待される効果》

- ・ 病気やけがで会話が困難な傷病者の負担軽減
- ・ 病歴や受診した病院等を伝えられない場合でも正確な医療情報が伝わる

『 適切な医療機関の早期選定に繋がる 』

